

4月9日（日）第二礼拝

「初穂とイエス様の復活」 I コリント 15 章 20 節

「しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。」イエス様のよみがえりはそれを信じる人々のよみがえりであり、イエス様の勝利は私たちの勝利であることを、この復活の日に教えてくださっています。

第一番目は初穂の束の祭りとの復活です。出エジプト記 13:1.2「イスラエル人の間で、最初に生まれる初子はすべて、人であれ家畜であれ、わたしのために聖別せよ。それはわたしのものである。」初穂の束の祭りはヘブライ語でビクリームと言い、原語はベコール、初子という意味です。この初子から初穂の束の祭りの言葉ができています。出エジプト記 4:22.23「イスラエルはわたしの初子」と言われます。初子であるイスラエルは初めの収穫ということです。初穂の束を主にむかって揺り動かすことについてはレビ記 23:10.11 に書いてあります。イエス様が眠った者、死んだ者の初穂となって死を打ち破ってくださいました。イエス様のよみがえりが私たちのよみがえり、イエス様の勝利が私たちの勝利です。イエス様はよみがえられてから、マグダラのマリヤとほかのマリヤに会いました。マタイ 28:1「よみがえりを兄弟たちに伝えなさい。あなたがたもよみがえる。」と語られました。

第二番目に、二つの復活があります。いのちの復活と死の復活です。ヨハネ 5:29「善を行った者は、よみがえっていのちを受け、悪を行った者は、よみがえってさばきを受けるのです。」いのちの復活、さばきの復活です。善を行うとはイエス様を信じることです。いのちの復活はイエス様を信じる者が受けるのです。ヨハネ 11:25.26「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。…」 I ヨハネ 5:12「御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。」イエス様が私たちを所有し、私たちもイエス様を所有します。これがいのちだと言われます。

次に、知ることです。ヨハネ 17:3「その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。」イエス様を知るということは単なる知識ではなく、イエス様と関係を結ぶこと、イエス様との交わりを意味します。イエス様が私たちの罪を贖うために十字架につけられたこと、私たちの罪がイエス様を刺し十字架につけたこと、またイエス様と共に私たちが死んでよみがえること(いのちの復活)、これがイエス様と私たちの関係であり、イエス様を知ることです。

第三番目は、復活のからだです。I コリント 15:44「血肉のからだで蒔かれ、御霊に属するからだによみがえる」とあります。イエス様の復活の後、40 日間弟子たちに復活のからだで見られました。イエス様を信じる者はイエス様と同じような復活のからだを受けます。時間、空間に制約を受けず、病気にかからず、腐らないからだです。この世の人間関係ではなく、天使のようになります。私たちはこのような素晴らしい復活のからだを待ち望んでいます。アーメン！